## みえ現場 de 県議会「文化振興〜地域の文化・歴史を後世に伝えるために〜」 開催要領

## 1 開催趣旨

近年、少子化や過疎化の影響により伝統文化の担い手が不足するなど、地域における文化の独自性が失われることが危惧されています。このような中、昨年は「桑名石取祭の祭車行事」「鳥出神社の鯨船行事」「上野天神祭のダンジリ行事」が含まれる「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、文化の保存・継承・活用の機運が高まっています。

そこで、三重県議会では、地域の文化活動及び歴史の伝承などに関わっている方々や一般公募の県民の方から、後継者の育成や情報発信、独自の資金調達など文化活動に取り組む上での課題や県に期待すること等に関する意見を直接お聞きし、今後の議会での議論に反映することを目的に、みえ現場 de 県議会を開催します。

- 2 日時 平成29年11月24日(金) 10時00分から12時00分
- 3 場所 くわなメディアライヴ 多目的ホール (桑名市中央町三丁目79番地)
- 4 参加対象者
  - (1) 地域の文化活動・歴史の伝承などに関わっている方 3人程度
  - (2) 一般公募 3人程度
  - (3) 三重県議会議員

14人

(正副議長、広聴広報会議委員、総務地域連携常任委員長、環境生活農林水産常任委員長、 教育警察常任委員長)

## 5 内容

進行:副議長(広聴広報会議座長)

- (1) 開会あいさつ (議長)
- (2) 趣旨説明
- (3) 自己紹介
- (4) 意見交換
- (5) 閉会あいさつ (副議長)

## 6 主 催

三重県議会広聴広報会議